

VIEW

山本科長！社員に手を出すな！！

肩を無理矢理引っ張るな！職場に暴力はいらない！

3月6日、山本科長は朝の点呼終了直後に、現場に下りようとしたA社員をつかまえKYTのやり方について注意をしました。そして、その時のA社員の対応が気に入らずA社員を後ろから引っ張ったのです。いかなる理由があっても上司という立場を利用して社員に手を出すのは人として許せるものではありません。

朝の点呼終了後、多くの社員が現場詰所に下りていました。A社員も現場に下りようとしたところ山本科長が呼び止め「KYTの時の腕の振りが小さい……」「お前なー、若い社員も見ているのだからちゃんとやれ……」等々、KYTの事について注意し始めました。そして、しばらくしてA社員が再び現場に下りようとして歩きかけた時、山本科長は何を思ったのか「ちょっと待て」と言って、いきなりA社員の左肩を後ろから左手でわしづかみにしてA社員の動きを止め、A社員を引っ張り寄せました。

その一部始終を見ていたB社員がたまたま山本科長に「こんなところで何をしているのですか」と声をかけましたが、山本科長は「あなたには関係ない！早く行きなさい！」とB社員を追い払い、その後もA社員に対しKYTに対する注意をしつこく行っていました。

現場は点呼終了後ですから多くの管理者もいました。しかし、山本科長がA社員に手を出しているのを見て止めようとした管理者は一人もいません。逆にA社員の廻りに集まって山本科長と一緒にA社員に圧力をかけていたのです。

社員のみなさん！これが交検職場の現状です！！ KYTの注意をするのに社員に平気で手を出すのが山本科長です。そして、上司が社員に手を出しても止めようとせず一緒になってA社員に圧力をかけるのが交番検査の管理者です。山本科長を筆頭に交検の管理者は、社員の前でそんな醜態をさらけ出しました。社員のみなさん！安心して働けるようにおかしなことには「NO」と声を上げていきましょう！！

私たちは、いかなる理由があろうとも手を出す（暴力）行為に反対です。山本科長の行為は就業規則19条「業務を妨害し、若しくは秩序を乱し、又はそのおそれのある場合は、出勤を禁じ、又は退社を命ずることがある」違反です！！

志々場所長に適正な対応を求む！！